

モデルコースを利用した教育旅行の流れ

興味・関心を抱く「旅マエ」。実際に体験する「旅ナカ」。ふりかえりを行う「旅アト」。3つの段階を経ることで、児童・生徒たちのより深い学びへとつなげていきます。

旅マエ

事前学習・テーマ設定

各種資料・インターネットなどで、事前に旭川の特徴ある歴史や自然について下調べし、児童・生徒たちが主体的に学習テーマや探訪の目的を設定します。

学習
テーマ例

- ◆道内地域によって異なるアイヌ住居
- ◆屯田兵による開拓と北海道農業の発展
- ◆道北の自然風土とアイヌの食糧の関係
- ◆開拓からの北海道の産業発展の歴史
- ◆松浦武四郎が歩いた旭川



旅ナカ

フィールドワーク

観光協会のHPや歴史探訪マップを参考に、テーマに沿った探訪ルートを決めて、実際に「ふれ・感じ・学ぶ」ための現地見学・体験を行います。



◀旭川観光
コンベンション協会



◀旭川歴史
探訪マップ



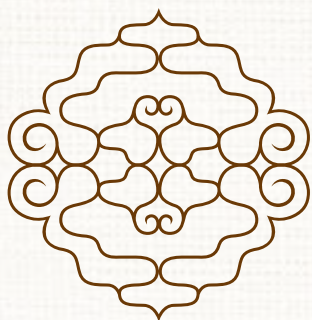
◀あさひかわ観光誘致
宣伝協議会



旅アト

学習のふりかえりと共有

- レポート作成やグループ発表の機会を設けて、児童・生徒同士が体験を共有し、知見を深めることで、学習効果を高めます。
- 保護者懇談会や研究発表会などのテーマ資料として使用します。



表紙アイヌ文様について

テーマは「循環」

めぐっては、もとの場所にもどることを繰り返すイメージで、旅する人が無事に帰ることを願ってデザインしました。

[監修]川村カ子トアイヌ記念館

旭川市観光スポーツ交流部観光課

〒070-0035 北海道旭川市5条通7丁目 旭川フードテラス2階

tel.0166-25-7168 fax.0166-26-8585

<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/>

旭川市 教育旅行 